

第1回藍住東中学校 学校運営協議会

令和6年7月18日（木）

学校経営説明

1 現状と課題

(1) 現状について

※生徒数 令和6年5月1日時点

() 内は、特別支援学級在籍生徒数で内数

	1年	2年	3年	計
男子	78(5)	83(3)	87(7)	248(15)
女子	82(1)	77(1)	72	231(2)
計	160(6)	160(4)	159(7)	479(17)

①職員構成 若手とベテランのバランス

➡ 20代	9人
➡ 30代	7人
➡ 40代	9人
➡ 50代～	8人

熱心に生徒と向き合う。

- ・ 細やかな授業準備。
- ・ 部活動実績。

北部ブロック大会

【優勝 : 男・女バスケ】

【準優勝: 男子バドミントン
女子卓球】

【第3位: サッカー】

※男子4×100m 県2位→四国大会



②生徒の状況

- ・ 落ち着いた学習や生活
- ・ 問題行動への対応
- ・ 藍住町青少年相談室及び
藍住町こども家庭センターの支援
- ・ 校内教育支援センター (ENGAWA)
- ・ 適応指導教室 (キャロツ子学級)

③特別支援教育

知的9名、自・情 7名

- ・ 町特別支援教育支援員3名配置
- ・ 放課後等デイサービス
- ・ 医療機関 等との連携

(2) 課題について

➡ ① 学力の向上

- ➡ ・基礎学力の定着していない生徒、
- ➡ 自ら学ぶ習慣が十分でない生徒の学力
- ➡ 向上をどのように図るか。

➡ ② 魅力ある学校づくり

- ➡ ・生徒と教師の信頼関係の構築，相談体制の充実。
- ➡ ・楽しくなるような時間（学習・特別活動・行事）

本年度の重点施策

➡ 「生きる力を育む教育の推進」

➡ (1)主体的かつ協同的に学ぶことのできる生徒の育成

- ➡ ・自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動できる生徒を育成する。
- ➡ ・他人を思いやり、尊重し、社会と関わる力の向上を図る。

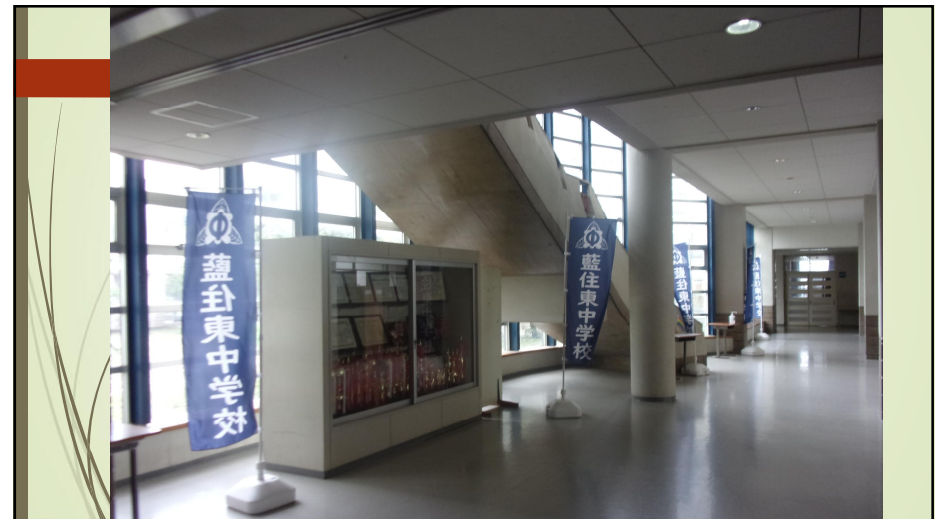


(2)教職員としての専門性の向上

- ▶ 学ぶ楽しさを感じる授業づくりを推進する。
- ▶ 職務研修のみならず自主研修にも積極的に参加する。

(3)生徒一人一人を大切にする教育の推進

- ▶ しっかりしつける、じっくり考えさせる たっぷりほめる。
- ▶ 愛着形成に向けた温かい声かけを心がける。





(4)互いの人権を尊重する人権教育の推進

- ・正しい知識と高い人権意識を持ち、心を耕す人権学習を実施する。
- ・いじめや差別を許さない学級・学校風土の醸成に努める。
- ・「同和問題」を人権教育の重要な柱として捉え、全領域において推進する。
- ・11月1日 郡人権教育研究大会に向けて



(5)個に応じた特別支援教育の充実

- ・生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高めるため、適切な指導及び必要な支援を行う。

(6)生徒・保護者・地域社会から信頼される安全・安心な学校づくり

- ・C-C, C-T, T-T, P-Tのつながりを大切にし、信頼関係を構築する。
- ・施設・設備の日常的な点検及び職員・生徒が安心できる環境づくりに努める。
- ・保護者・地域社会との連携を図り、地域ぐるみで子どもを育てる「チーム学校」を創造する。
- ・HP, 学年・学級通信等を通して教育内容や学校行事等の情報発信に心がける。

○本年度のスローガン

**「みんなで声かけ みんなでつながる」
チーム藍住東！」**